



中国中南地域の 経済成長と現地日系企業について ～湖南省・長沙市視察レポート～

突然ですが、皆さん長沙市をご存じですか？長沙市は中国中南部に位置する湖南省の省都で、近年では中国内外の機械メーカー等が集積し、人口が拡大するなど著しく経済が発展している都市の一つです。また、古い歴史を有し、数多くの観光スポットがある観光都市でもあります。今回は中国の中でも発展著しい湖南省・長沙市について視察内容を踏まえレポートします。



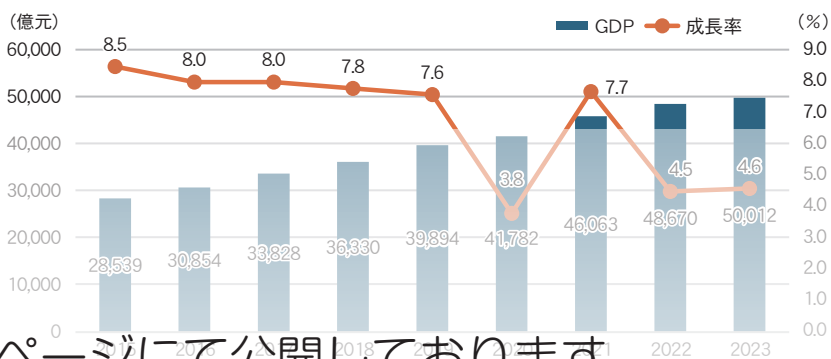
肥後銀行
上海駐在員事務所 所長
坂西 倫明

■ 湖南省・長沙市について

<湖南省・長沙市概要>

	湖南省	長沙市	日本(参考)
面積	212,000km ²	11,800km ²	378,000km ²
人口(2023年)	6,568万人	1,051万人	1億2,435万人
GDP(2023年)	約111.6兆円	約28.7兆円	約558兆円

湖南省の位置とGDPの推移



以降は会員専用ページにて公開しております。

湖南省は中国中南部地域に位置し、主要産業は機械、製鉄、石油化学工業等多岐に亘っています。日本だけでなく欧米や東南アジアからも輸出先として注目を集めており、GDPも過去10年間で最も高水準でも落ち込むことなく、堅調に推移するなど、中国経済の成長に貢献しています。また古い歴史を有し、毛沢東をはじめとする革命の地としての歴史的背景も持ち、その歴史的背景を踏襲した観光業も発展しています。その湖南省の省都である長沙市は、大都市に比べ安い不動産価格や、生活の利便性の高さ、街の賑わいなどから移住する若者が増加するなど、いまだ人口増加が継続している街となっています。日本との関わりとしては1982年に鹿児島市と長沙市が、1983年に湖南省と鹿児島県が友好都市提携を締結しています。

[ご入会はこちらから](#)

■ 存在感のある日系小売店 (入力は数分で終わります)

そのような発展著しい都市の中で日々活躍する日系の小売店について、
<平和堂>

[会員の方ははこちらから](#)